

ロボレサービス利用規約

株式会社ロボレ（以下「当社」といいます。）は、オンライン上にある第三者サービスに対し、利用者の業務の一部を利用者に代わり実行するクラウドサービス「ロボレ」を提供します。

第1条（規約）

- 1 本規約は、株式会社ロボレが提供するクラウドサービス「ロボレ」（以下「本サービス」といいます。）の利用に関し、当社と本サービスの利用者との間に適用されます。
- 2 本サービスの利用・申込にあたり利用者は、本規約を確認・承諾のうえ、本サービスの利用・申込を行います。
- 3 本サービスの利用にあたり、本規約とは別に利用者との間に個別の規約が締結された場合は、その個別規約が本規約に優先し適用されます。この場合、個別規約に定めのないものについては本規約が適用されます。
- 4 当社は、本規約を利用者の承諾を得ることなく変更することができます。本規約を変更するときは、変更内容をインターネットなどの方法にて利用者に通知または公表します。

第2条（本利用契約の成立）

- 1 本利用契約は、本サービスの利用を希望する者が、本規約の内容を承諾した上で、当社所定の方法で申込みを行い、これを当社が審査承認した時点で契約が成立するものとします。
- 2 当社は、本サービスの申込があった場合には、当社所定の審査を行い、承諾した場合のみサービス利用の継続を許可し、不許可の場合はサービス利用を中止いたします。
- 3 当社の審査結果に対する理由については、一切開示しません。

第3条（契約期間）

- 1 利用者は、申し込んだ日から、翌月同日の1日前までを無料利用期間として利用できます。
- 2 当社の審査は、無料利用期間中に行われます。
- 3 無料利用期間終了後、自動的にロボレホームページ記載の料金が課金されます。ただし当社が認めた場合、無料利用期間を延長する事ができます。
- 4 当社は、利用料金について毎月1日から月末までの利用を集計し請求します。なおプランまたはユーザー数の利用が1か月に満たない場合は日割り計算します。

第4条（登録内容の変更）

- 1 利用者は、申込時に登録した情報に変更が生じた場合には、速やかに当社に届出を行います。当社は、登録情報の変更の届出がなされなかったことにより利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。
- 2 利用者の変更の届出に際し、当社は第2条2項の審査を行う事ができるものとします。

第5条（第三者サービス）

- 1 利用者の設定や操作により、当社以外の第三者が運用するサービス（以下「第三者サービス」といいます。）に本サービスがアクセスする場合、第三者サービスから取得されたデータ等の正確性、完全性等は一切保証しません。また本サービスが第三者サービスにデータをアップロードした後の第三者サービスにおける動作や挙動についても一切保証しません。
- 2 利用者は、自己の責任において、第三者サービスを利用するものとし、本サービス利用に起因する当該サイト・サービスの運営者または第三者との間での紛争その他一切の債権債務関係について、利用者の責任と費用で解決するものとします。
- 3 第三者サービスの利用は、利用者と第三者サービスの運営者との間での別途の契約に従うものとします。

第6条（免責事項）

- 1 本サービスの性質上、第三者サービスの改変により、本サービスが一時的に利用できなくなった場合について当社は免責されるものとし、サービス利用料の減額または免除には応じません。ただし第三者サービスの改変を理由に本サービスが一時的に利用できなくなった場合、当社は早急に再度利用できる様に誠意をもって復旧対応します。
- 2 本サービスに関して利用者に生じた損害について、当社に故意または重大過失があると当社が認めた場合に限り、当該利用者から受領した利用料金の1か月分に相当する額を上限としてその損害を賠償するものとする。

第7条（禁止行為）

- 1 利用者は、次の各号に定める行為を行ってはいけません。
 - (1) 当社もしくは第三者の財産（知的財産権を含みます。）、プライバシー、名誉、信用、肖像、パブリシティその他の権利・利益を侵害する行為または侵害するおそれのある行為
 - (2) 前号以外で当社もしくは第三者の権利・利益を侵害する行為または侵害するおそれのある行為
 - (3) 本サービスの提供を受ける権利を第三者に貸与、譲渡、承継、売買、又は質権の設定その他担保に供すること
 - (4) 不正アクセス行為等、当社による業務の遂行、本サービスの実施もしくは当社の通信設備等に支障を及ぼし、またはそのおそれがあると当社が判断する行為
- 2 本サービスに関する著作権、著作人格権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権およびパブリシティ権等の一切の知的財産権は当社および正当な権利者たる第三者に帰属するものとします。

第8条（休止、解約）

- 1 利用者は、当社所定の方法により手続きを行うことで、本サービスの休止または解約ができます。
- 2 休止または解約の手続きを行った日の24時をもって、本サービスの休止または解約とします。
- 3 利用者が本利用契約を解約した場合、当社は利用者の情報を消去することができます。
- 4 利用者が本利用契約を休止した場合、後日、利用者による手続きまたは弊社への連絡により、その日より再び本サービスを利用することができます。

第9条（当社による解約）

- 1 当社は、利用者が次の各号の一つに該当した場合には、利用者に対して何らの通知催告をすることなく本契約を解約することができます。
 - (1) 本規約に違反する行為を行ったとき
 - (2) 利用者が虚偽の事項を申告したとき
 - (3) 本サービスの利用料金の支払いを怠り、または怠る恐れがあるとき
 - (4) 利用者自らまたは役員が、反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、暴力団準構成員、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）であるとき
 - (5) 利用者が反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っているときと当社が判断したとき
 - (6) 破産、民事再生、会社更生、特別清算その他の手続きが開始され、または、賃貸人の財産が仮押さえまたは差押の手続きが開始されたとき
 - (7) その他、当社が利用者として不適当であると合理的に判断したとき
- 2 前項に基づき利用者が解約となり、利用者および第三者に損害および不利益が生じた場合でも、当社は一切の責任を負いません。
- 3 当社による解約となった場合、当社は利用者の情報を消去することができます。

第10条（サービスの停止）

- 1 当社は、次の各号のいずれかの事由が生じた場合には、本サービスの一部または全部を停止することができます。
 - (1) サービスのアップデートや障害対応などにより、システムの保守が必要となった場合
 - (2) 電力や通信など、当社以外の第三者の行為に起因して、本サービスの提供を行うことが困難になった場合
 - (3) 戦争、地震、天変地異等、不可抗力によって本サービスの提供が困難になった場合
 - (4) その他、当社の責めに帰することができない事由により、当社が必要やむを得ないと判断した場合
- 2 当社は、前項の規定により本サービスの利用を中止するときは、あらかじめ当社が適切と判断する方法により周知します。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第11条（サービスの変更）

- 1 当社は、当社が必要と判断した場合、本サービスの一部の内容を追加または変更することができます。ただし、変更前のすべての機能・性能が維持されることを保証するものではありません。
- 2 当社は、前項に基づいて本サービスを追加または変更したことにより利用者に生じた損害および不利益につき一切の責任を負いません。

第12条（サービスの終了）

- 1 当社は、事前に利用者に通知をしたうえで、本サービスの提供を終了することがあります。
- 2 前項に基づいて本サービスを中止または終了したことにより利用者に損害が発生した場合でも、当社は一切の責任を負いません。

第13条（個人情報の取扱い）

- 1 当社は、取得した個人情報は、当社のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。
- 2 当社は、取得した個人情報を当社が本サービスを維持するために必要な業務を委託する他の事業者に対して提供することがあります。

第14条（準拠法）

1 本規約は、日本法によって解釈され、日本法に準拠するものとします。

第15条（管轄裁判所）

1 本契約に関し紛議が生じたときは、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
令和4年7月1日 制定